



学びの内容

質の高い建築空間を創造できる
スペシャリストを育成する。

近年の高度に発達した技術社会のなかで、建築分野では、自然環境との持続的共生を基本にしなが、生活の質と心豊かな居住環境を実現することが求められています。建築デザイン学科では、一級・二級建築士などの国家資格取得に向けた高い知識・技術に加え、「インテリア・木工」「デジタルデザイン」「建築」についても深く学びます。人の暮らしに身近な生活を総合的にプロデュースし、デザインできる人材を育成します。



学びの内容

地球環境問題に対応できる実践力を
備えたプロフェッショナルを育成する。

これからの時代は、生態系のバランスを保つため、地球環境の複雑な仕組みや地球規模の現状把握を行い、環境共生型・循環型社会を構築していく必要があります。地球環境学科では、大気水圏、地圏、防災などの「地球科学分野」、生態系保全、ビオトーププランニング、環境分析・保全対策などの「環境共生分野」、地球環境観測や空間情報システムなどの「環境情報分野」の3分野を理解し、地球環境問題に結びつく観測・分析・評価・計画ができる実践力を備えた人材を育成します。



事前課題及び事前準備

本学から送付する課題に関して調べたうえで、「自分の住みたい家」の構想をA4用紙2枚以内にまとめる。

評価 POINT

学科独自課題

課 個別課題

- ① **思考力、判断力、表現力** / 本学から送付する課題に関して調べたうえで、「自分の住みたい家」を家族構成・ライフスタイル・安全性など多角的に思考でき、その構想を模型という手段によって表現する力を有しているか
- ② **主体性、多様性、協働性** / 簡潔かつ分かりやすく他者に伝える力を有しているか。討論の中で発生する種々の課題を理解し、解決に向けた主体的な意見を述べるができるか。他者の意見を多面的に聞き取り、他者の意見を尊重しながら、創造的かつ協働的解決を導き出せる力を有しているか。

「学びの計画書」に基づく面接

- ① **思考力、判断力、表現力、主体性** / 明確な自身の将来の目標と、学科での学びの取り組みが関係付けられ、具体的に表現できているか。自身の将来の目標が明確で、目標に向かって計画的かつ主体的に学ぶ意欲があるか

選考内容

試験当日スケジュール

集合時間 9:10

9:30~10:20 (50分)

適 数学の基礎力を測る適性検査
「数学I」

11:00~12:50

課 「自分の住みたい家」の模型づくり
「自分の住みたい家」計画書に基づき、模型で表現する。

13:45~14:45

課 グループ討論
●「自分の住みたい家」についてのグループ討論 (1グループ20分程度)
1グループ5人程度で「自分の住みたい家」について討論する。

14:50~

課 「学びの計画書」に基づく面接
●1グループ当たり20分程度のグループ面接 (1グループ5人程度)を行う。
なお、志願者数によっては、個別面接に変更する場合があります。

事前課題及び事前準備

本学から送付する課題に関して調査し、A4用紙2枚程度にまとめる。

評価 POINT

学科独自課題

課 個別課題

- 〈事前課題に基づく対話型授業〉
① **関心、意欲、主体性** / 良好な態度で授業に参加し、積極的に発言や質問をすることができるか
- 〈対話型授業に関するミニレポート〉
② **思考力、文章表現力** / 論点を正確に把握し、自分の考えをまとめることができるか

「学びの計画書」に基づく面接

- ① **主体性** / 志望動機・学修計画・将来の進路について自らの意志で計画を立てているか
- ② **表現力** / 質問内容に対して的確に答えができていくか

選考内容

試験当日スケジュール

集合時間 9:10

9:30~10:20 (50分)

適 数学の基礎力を測る適性検査
「数学I」

11:10~12:30

課 事前課題に基づく対話型授業
地球環境問題に関するトピックについて、事前課題に基づく対話型授業を実施。

13:30~14:10

課 対話型授業に関するミニレポート

14:20~

課 「学びの計画書」に基づく面接
●1人当たり15分程度の個別面接
なお、志願者数によってはグループ面接に変更する場合があります。